

がん細胞は体内で 常時発生/1日5000個 (o-o;)!!

細胞分裂時の ミスコピーで発生 (0.000001%)

正常細胞 = 安全運転の車
秩序遵守



がん細胞 = ブレーキ故障の車

周囲の車を押しつけて暴走
さらにぶつけて破壊する



ブレーキ故障の車が5000台発生

通常 は 検品 で5000台 全てが直ちにスクラップになる。

健康 免疫・自己修復能力など 全て！排除される

がんの発症とは、故障車を排除しきれないことに相当

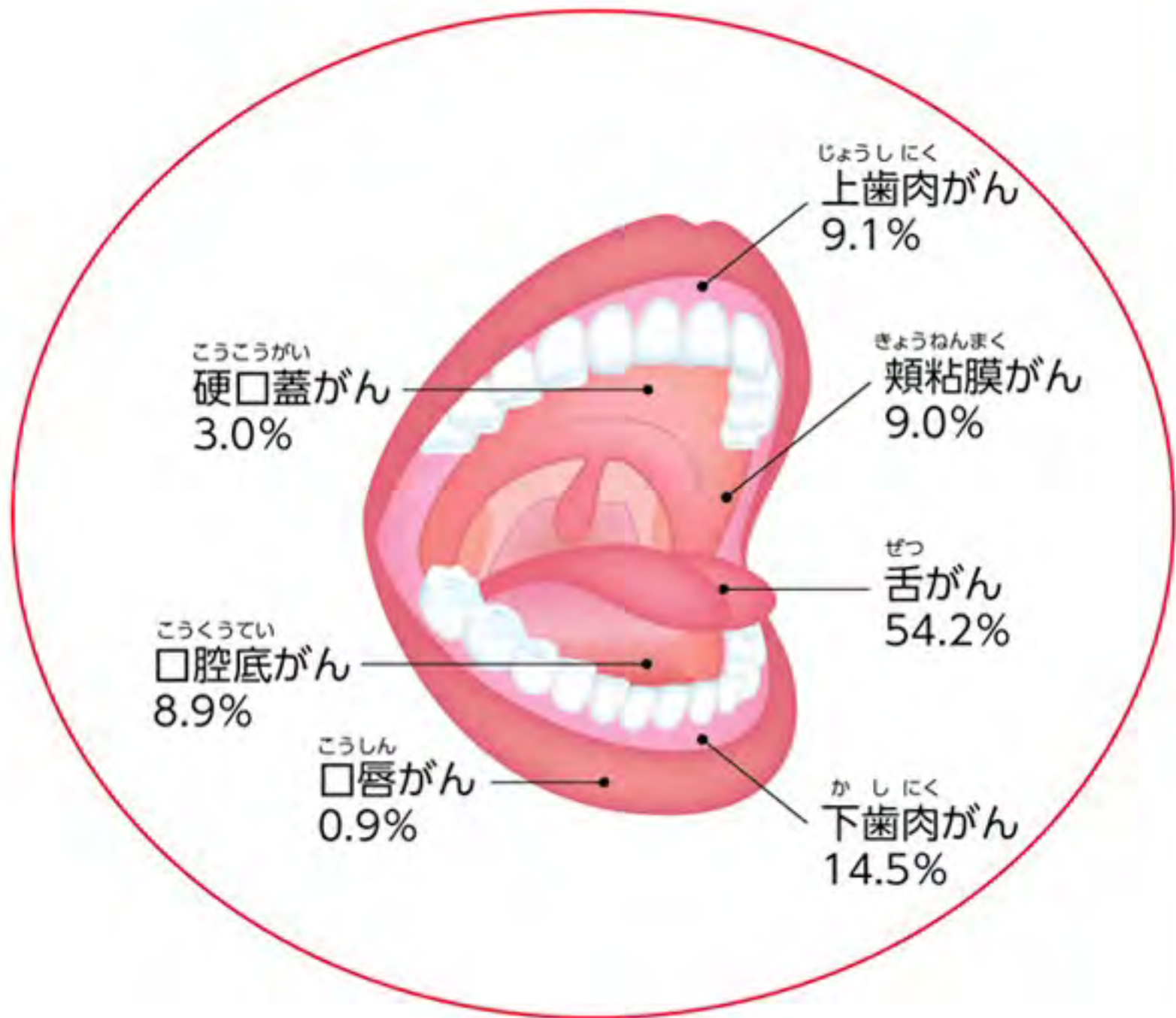
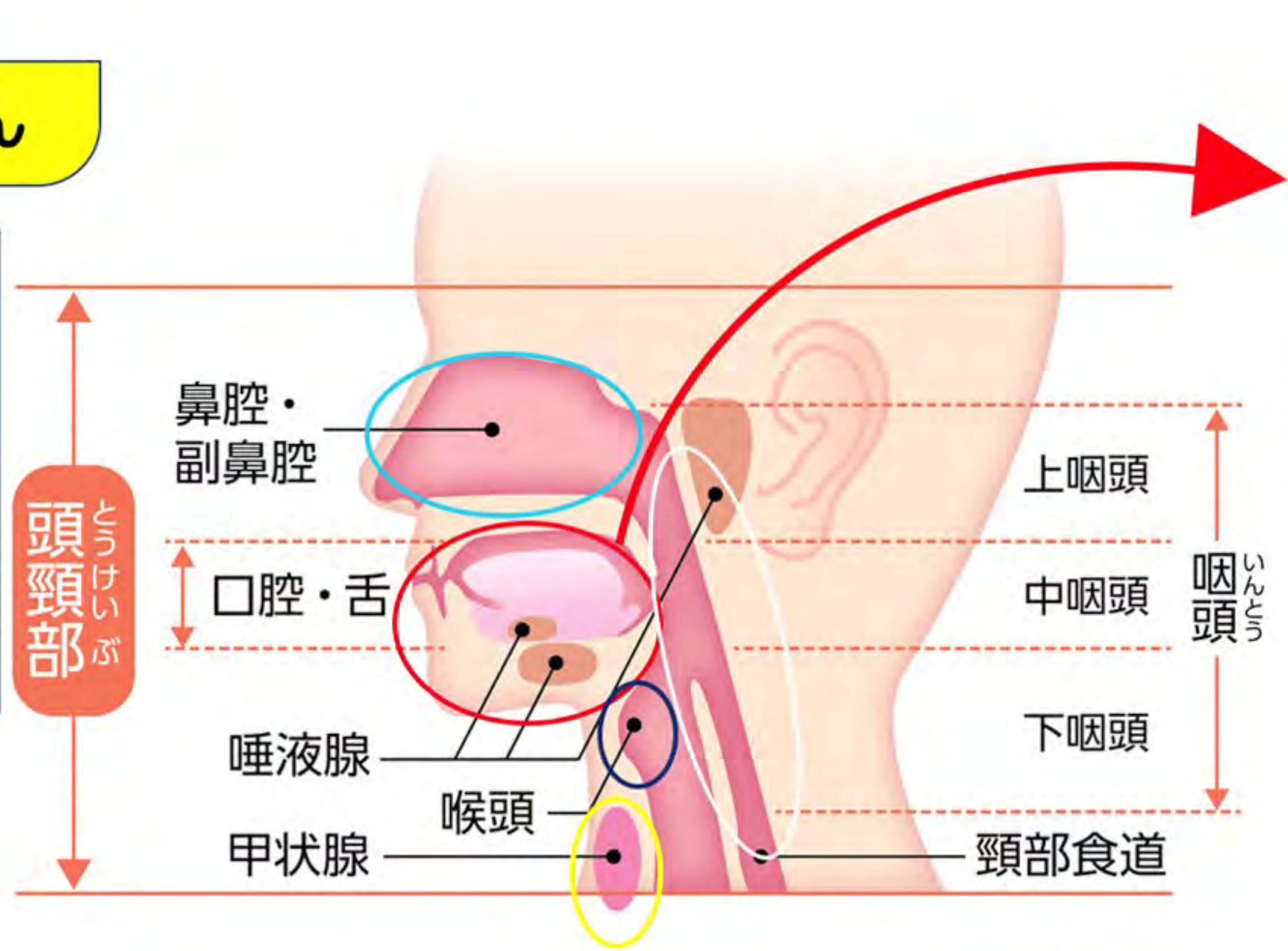
- (1) 生産ラインにそもそも異常がある = 遺伝性、家族性
- (2) 故障車が多すぎる = 喫煙、高濃度飲酒、慢性刺激・炎症
- (3) スクラップ作業が追いつかない = 免疫・体力低下、加齢



「口腔がん」って何? どこ?

頭頸部がん

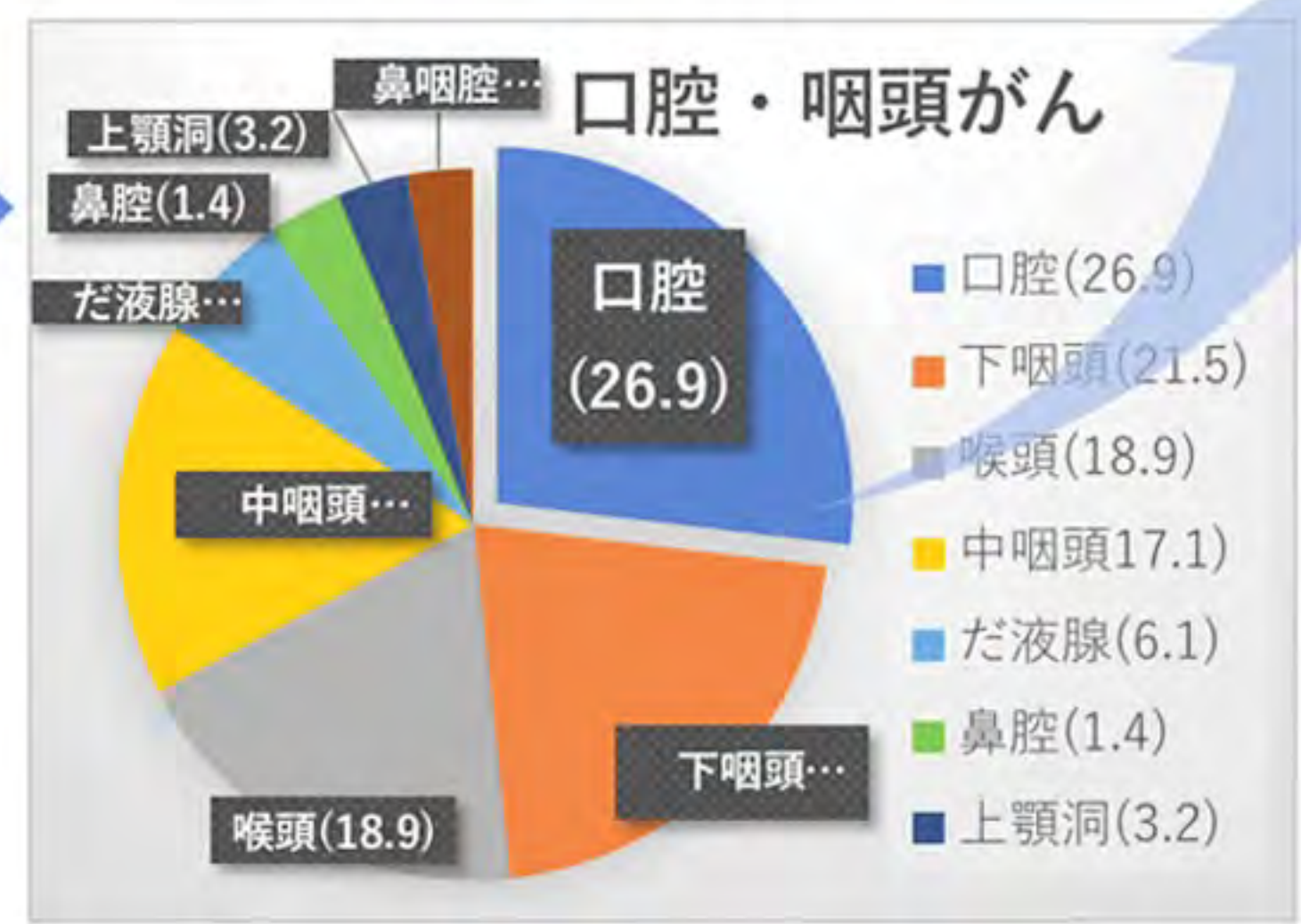
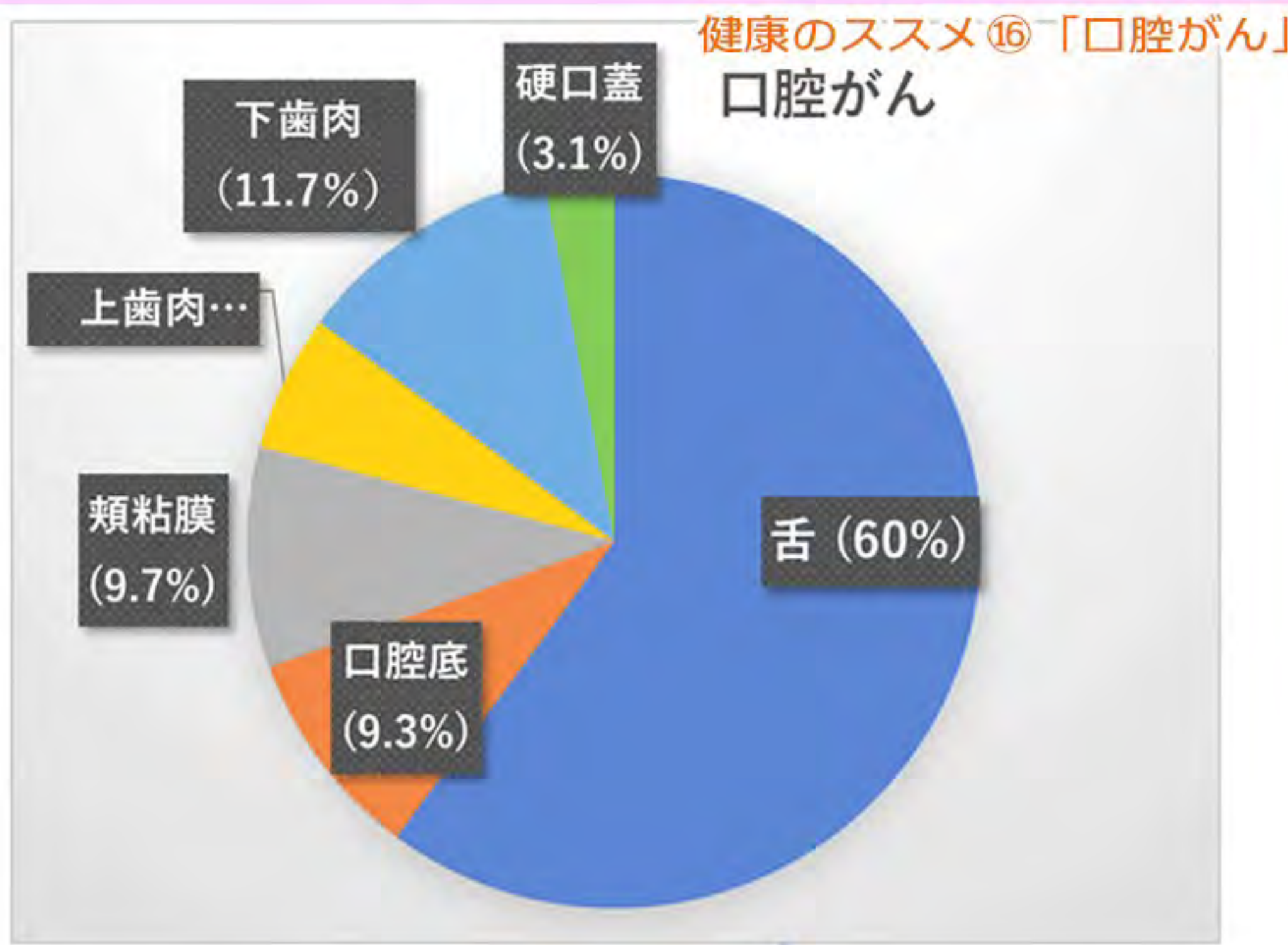
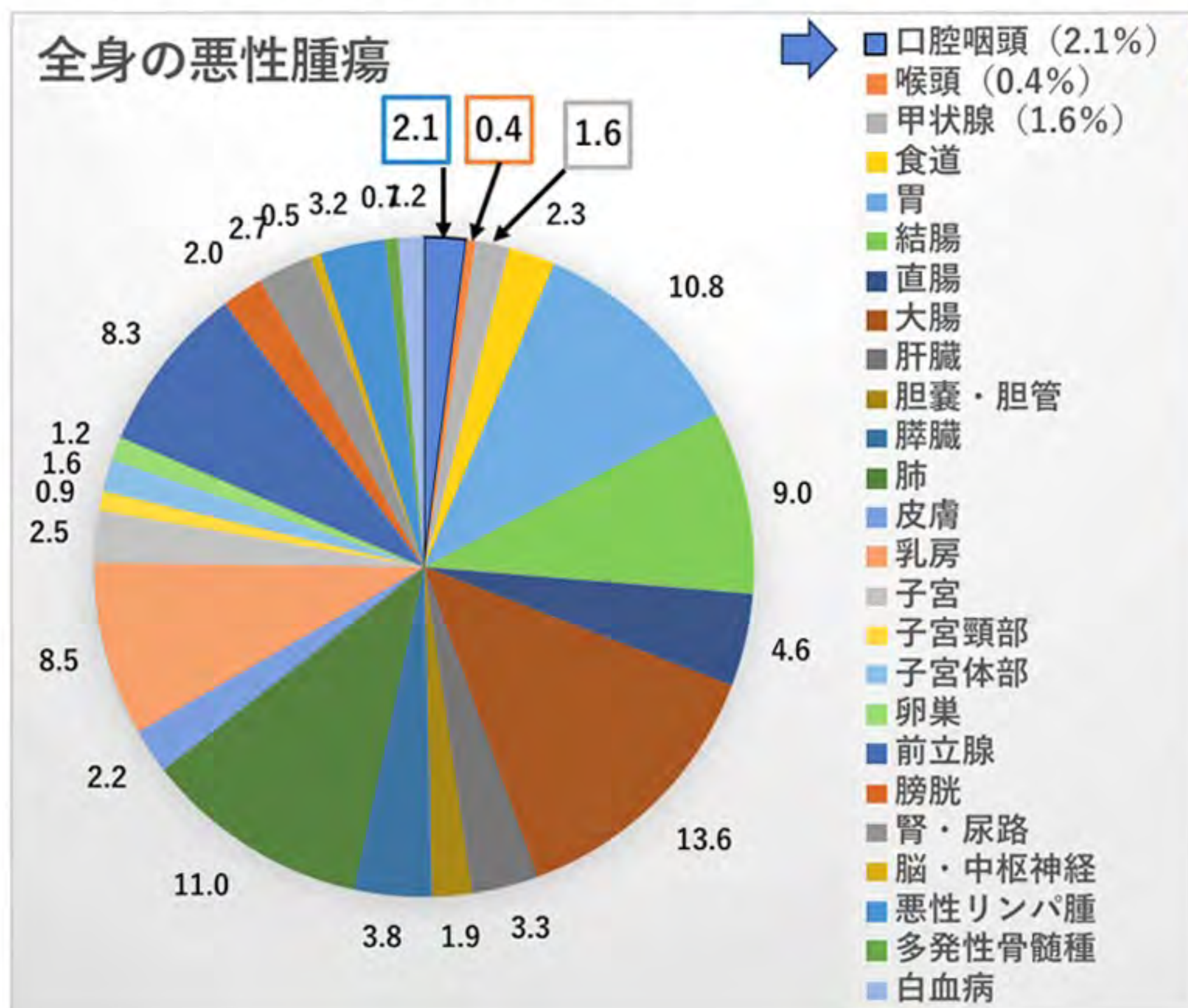
- 口腔がん
- 咽頭がん
- 喉頭がん
- 副鼻腔がん
- 甲状腺癌



「国立がん研究センターがん情報サービス」より改変

口腔がんは がん全体の1%

※調査により数値は異なります



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)より作成

診断と検査

- ◆ 造影CT<原発巣とリンパ節と顎骨>
- ◆ 造影MRI<原発巣のより細部>
- ◆ 単純エックス線検査<骨、肺転移>
- ◆ エコー検査<原発巣やリンパ節>
- ◆ FDG-PET/CT<全身/遠隔転移>
- ◆ **生検（組織検査）<確定診断>**
- ◆ 胃カメラ<食道がん・胃がん合併>
- ◆ 全身状態把握のための各種検査

TNM分類

T がんの大きさ
N リンパ節転移
M 遠隔転移

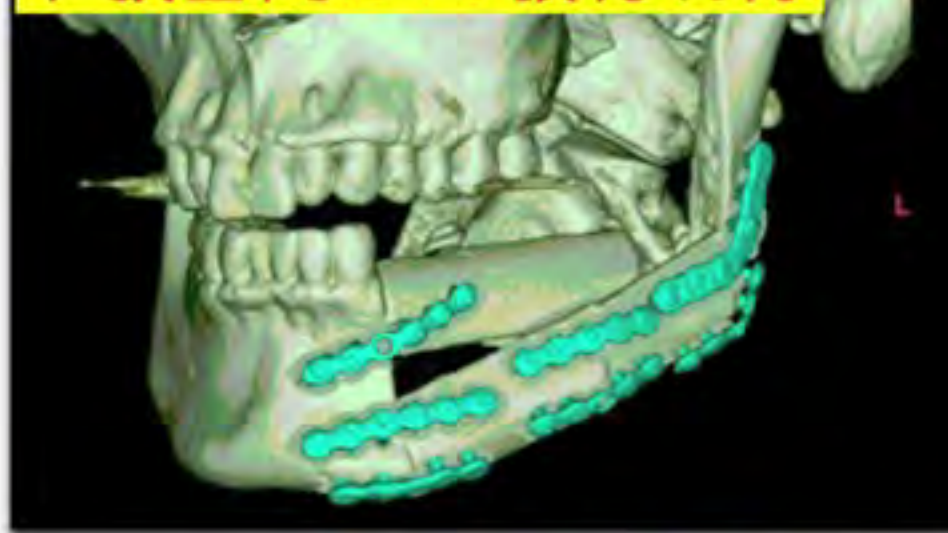
} ステージ
I~IV c

治療

手術

治癒切除はもちろん、（日常生活に直結する）
摂食・嚥下・発音機能と整容性が非常に重視される。

下顎歯肉がん顎骨切除



歯科インプラント



顎義歯装着



咀嚼・嚥下機能、整容性



放射線治療

機能温存に優れるが、顎骨壊死や、味覚障害
など、口腔特有の副作用・障害がある。

抗癌剤治療

根治性には劣るが、手術や放射線治療と併用
すると、非常に有用



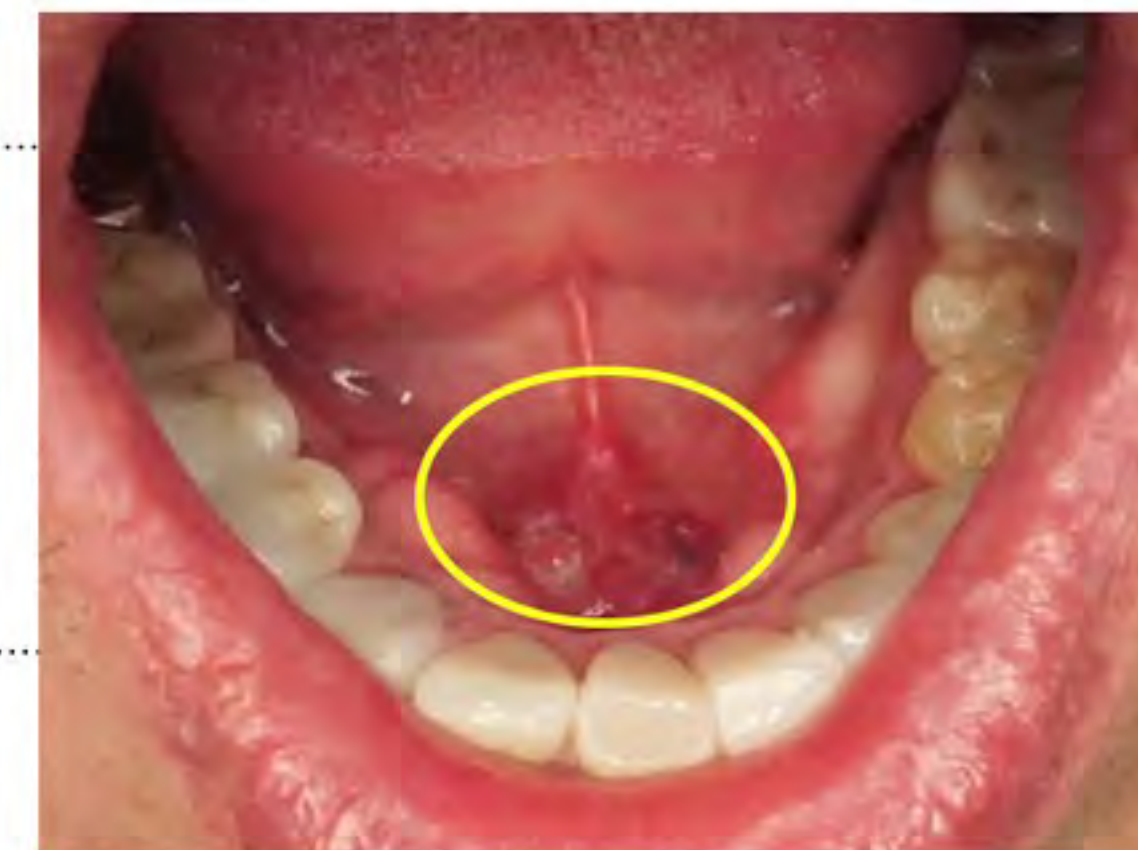
こんな症状に注意

- ◆ 口内炎や噛んだ傷が2週間以上治らない
- ◆ 入れ歯が合わなくなってきた
- ◆ 口が開きにくい
- ◆ 舌が動かしにくい、上手く食事ができない、飲み込み難い
- ◆ 口臭を指摘される
- ◆ 歯が急にぐらついてきた
- ◆ 顎の下にしこりがある（多くは痛みがない）
 - いずれも、口腔がん 特有の症状ではありません。
 - 専門の医師がみて、はじめて正確な診断と検査をすることができます。
 - 初期の口腔がんは、高確率で治ります。如何に初期の段階で見つけることができるか！が重要
 - 初期の口腔がんは、歯科医院で指摘されることが多く、症状がなくても**定期検診**を受けましょう。

かかりつけ歯科のススメ！

口腔癌を発症しないために

- むし歯や合っていないかぶせ物、義歯を放置しない
舌や頬や歯肉に慢性の傷や刺激ががんを誘発する
- 禁煙、高濃度のアルコールを控える
喫煙と飲酒はいずれも危険因子で、同時摂取は相乗！危険倍増！！
- 極端に熱いもの、辛いものを避ける
危険因子（熱、唐辛子・塩辛さ）
- 全身疾患を放置せず、治療をうける
特に免疫異常を来す 糖尿病、腎臓病 など
- 異常を感じたら、早めに歯科受診する/自覚のない異常をみつけてもらう
気軽に相談できる歯科、初期口腔がんをみつけてくれる歯科
かかりつけ歯科のススメ！。。。直に 病院口腔外科 でも良いですが
- 口内炎を自己流（市販の口内炎薬など）で治さない
口内炎の種類により適切な治療方法が異なる
口腔がんでは行ってはいけない口内炎の治療法がある



ごく初期の口腔がん 高い確率で治癒できるが、自分では中々気づきにくい

歯周病むし歯予防!
口腔がん早期発見!
『かりつけ歯科』で
『定期検診』を